



7月の新着

本の名前	作者	コメント
あと少し、もう少し	瀬尾 まいこ	中学最後の駅伝大会 寄せ集めのメンバーで県大会を目指す！傑作青春小説。
うつくしが丘の不幸の家	町田 そのこ	それでもわたしたち、この家で暮らしてよかった。心温まる傑作小説。
シャルロットの憂鬱	近藤 史恵	元警察犬と新米飼い主が「小さな事件」に巻き込まれるハートウォーミングミステリー
シャルロットのアルバイ	近藤 史恵	元警察犬のシャルロット、犬の幼稚園で子犬と遊ぶアルバイト。すべての犬好きに送るハートウォーミングミステリー第2弾
デフ・ヴォイス 法廷の手話通訳士	丸山 正樹	唯一の技能を活かして手話通訳士となる荒井尚人。現在と過去、二つの事件の謎が交鎖を始め…。
天久鷹央の推理カルテ	知念 実希人	お前の病気（ナゾ）私が診断してやろう。そんな天才医師の元に診療困難の患者が。医師が描く本格医療ミステリー
僕はイエローでホワイトで、 ちょっとブルー	ブレイディ みかこ	人種も貧富の差もごちゃまぜの中学校。いろいろあって当たり前。ともに悩み乗り越えていく。感動ストーリー
わたしの美しい庭	凧良 ゆう	人と違っていい。それぞれ心の中に秘めている「美しい庭」を大事に！と作者が
稀代の本屋 薦屋重三郎	増田 晶文	江戸随一の編集者であり流行を仕掛け情報を発信する辣腕名プロデューサー薦重の波乱の生涯
贖罪の奏鳴曲	中山 七里	「正義」と「贖罪」の意味を問う法廷劇